

# 地質調査技士資格検定試験

## 事 前 講 習 会

技術委員会

平成10年度（第33回）の地質調査技士資格検定試験にむけて、事前講習会を6月15・16日の両日、仙台市「ろうふく会館」で開催しました。

講習会は、受験者の技術力向上を計るため、毎年検定試験日より約1ヶ月程前に開催しているもので、受講によって技術力の向上のみならず試験合格を願いつつ開催しております。

近年、社会的ニーズにより、資格取得の重要性が認められたため、例年受験者数が増加しつづけております。気になる合格率は35～40%で推移しています。

講師は、当協会の技術委員6名が担当しました。講義は、講習テキストにより基礎知識（安彦委

員）、現場技術（菅野委員）、調査技術の理解度（津山委員、高橋委員）、管理技法（石戸谷委員）、試験の傾向と対策（遠藤委員）を行いました。

平日の受講日にもかかわらず、試験合格を目指して熱心な講習会でした。



	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
受講者	137	174	193	193
受験者	185	244	257	286